

2025年度 総合型選抜入学試験2期【オーラル・プレゼンテーション型】要項

1 募集学環・学科および募集人員(1期・2期合わせて)

文学部	生活科学部	看護学部	未来教養学環	8名
現代英語学科 11名	心理福祉学科 15名	看護学科 10名		
児童教育学科	食物健康科学科 16名			
〈児童教育コース〉 11名		経営学部		
〈幼児保育コース〉 18名		経営学科 10名		
文化交流学科 11名				

2 出願資格

2025年4月1日現在満18歳以上で、次の(1)から(3)の条件をすべて満たす者。

(1) 次のいずれかに該当する者。

現役高校生・過年度卒業生(2025年4月1日現在満23歳以下)

●高等学校または中等教育学校を卒業した者および2025年3月卒業見込みの者。

※ただし、通信制高等学校にあっては、2024年度中に卒業または卒業見込みの者を含む。

●通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2025年3月修了見込みの者。

社会人(24歳以上)2025年4月1日現在24歳以上であり、かつ

●高等学校または中等教育学校を卒業した者。

●通常の課程による12年の学校教育を修了した者。

(2) 出願する際の基準

文学部、生活科学部、経営学部の学科および未来教養学環は、全体の学習成績の状況(評定平均値)による基準を設けない。

看護学部看護学科は、全体の学習成績の状況(評定平均値)が3.0以上である者。

※学習成績の状況(評定平均値)は、次のものを使用し判断する。

・現役高校生は出願時に高等学校が出し得る最新の成績(第1学年から高等学校が出し得る最新の学期の成績まで)、過年度卒業生は高等学校修了時の成績

・廃校その他の理由により、高等学校修了時の成績が証明できない場合は、個人所有の成績通知表

(3) 学環・各学科の「アドミッション・ポリシー」の趣旨にそう者。

3 選抜方法

志望理由書、オーラル・プレゼンテーション(口頭発表)、本学で実施する面接試験、および調査書を用いて、多面的・総合的に評価を行い、合格者を決定します。

4 併 願

他大学等との併願を認めます。

ただし、本学総合型選抜入学試験2期の入学手続き(学費延納手続きを含む)をした場合、本学他試験区分への出願はできません。

5 出願上の注意

18ページを参照してください。

6 出願方法

(1)「入学試験出願の方法」(19～20ページ)を参照してください。

(2)郵送(簡易書留)を原則とします。

出願書類は、Web出願システムからプリントアウトした宛名ラベルを角2封筒(24cm×33.2cm)に貼付し、郵送・提出してください。プリントアウトできない場合は、入試広報部までお問い合わせください。

(3)出願期間 **2024年11月25日(月)～12月6日(金)〈書類必着〉**

出願登録は出願初日9時00分～締切日16時30分までとなります。

窓口受付は9時00分～16時30分までとなります(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)。

※11月28日(木)は窓口受付できません。

(4)入学検定料支払期間 **2024年11月25日(月)～12月6日(金)**

入学検定料支払いは締切日16時30分までとなります。

7 出願書類

出願期間内に下記の書類を一括して提出してください。

(1)出願確認票(Web出願システムからプリントアウト)

(2)出身学校調査書 1通(開封厳禁、出願期間開始3ヶ月以内に発行のもの)

廃校その他の理由により出身学校長の調査書が得られない場合は卒業証明書、成績表その他入学志願者が提出できる書類をもって代えることができます。

(3)志望理由書①・②(本学受験生サイトからダウンロード)

(4)写真 1枚(4cm×3cm、出願前3ヶ月以内に撮影、正面上半身脱帽、無背景)

志望理由書①に貼付してください。

8 入学検定料

32,000円(Web出願による検定料支払いの際、別途手数料が必要となります。)

「入学試験出願の方法」(19～20ページ)を参照してください。

9 受験票交付

出願締切後、本学所定の受験票(ハガキサイズ)を郵送します。試験日前日までに届かない場合は、入試広報部までお問い合わせください。

10 試験会場

本学試験場〔JR常磐線大甕駅西口(学園口)隣接〕

79ページを参照してください。

11 試験日

2024年12月14日(土)

12 試験時間割

試験場開場時間 8時30分

※集合・面接試験の時間については、個別に受験票で通知します。

13 受験上の注意

21ページを参照してください。

14 合格発表

合格発表日 **2024年12月18日(水)**

- (1) 合格者には合格通知書および入学手続書類を送付します。本学での書類の直接交付は行いません。
- (2) 合否について出身学校長に通知します(既卒者を除く)。
- (3) 合格発表日11時00分、インターネットによる「合否照会システム」を利用し、合否結果を確認することができます。
「合否照会システム」については、66～67ページをご覧ください。
- (4) 入試広報部への電話などによる合否についての問い合わせには一切応じません。

15 入学手続期間

2024年12月19日(木)～12月25日(水)〈書類必着〉

窓口受付は9時00分～16時30分までとなります(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)。

73～74ページを参照してください。

16 学費延納期限

2025年3月25日(火)〈書類必着〉

17 新入生特待制度

入学予定者は、本学『新入生特待制度』を利用することができます。利用を希望する場合は、71ページを参照してください。

18 入学前教育プログラム

入学手続者(学費延納手続きを含む)は、入学までに本学で実施する入学前教育プログラムに参加することとなります。日程・内容等の詳細は、合格通知書送付時にお知らせいたします。概略は、72ページを参照してください。

19 2期課題

課題にしたがってオーラル・プレゼンテーションを3～5分程度行い、その後、志望理由書①・②に記入された内容を基にした面接試験を実施します。

プレゼンテーションは、パワーポイント等による投影発表や資料の掲示はできません。原則、口頭による発表とします。配付資料が認められている場合は、資料に受験番号・氏名を記入し、試験当日3部持参してください。

●現代英語学科

“Describe three ways that AI might affect learning English in detail.”というテーマに沿ってプレゼンテーションしてください。プレゼンテーションの方法は自由ですが、パワーポイントのようなパソコンを用いたプレゼンテーションツールは使えません。原稿のほか、ハンドアウトや画用紙、写真は使用できます(ただし黒板に貼ることはできません)。プレゼンテーションはできるだけ英語で行ってください。また、面接ではプレゼンテーションの内容等について英語でも質問があります。

●児童教育学科(児童教育コース・幼児保育コース)共通

「乳幼児または児童」に関連する新聞記事等を選び、その内容に対する自分の考えをプレゼンテーションしてください。記事は2024年4月以降のものに限り、また、関連する記事を複数選択しても構いません。プレゼンテーションでは、A4用紙2ページ以内の配付資料を使用することができます。試験当日は、選択した新聞記事等のコピーおよび配付資料(使用の場合のみ)を各3部提出してください。なお、配付資料は両面印刷としてください。

●文化交流学科

「多文化共生」または「地域活性化」に関連する新聞記事を1つ選び、その内容に対する自分の考えをプレゼンテーションしてください。記事は2024年1月以降のものとし、発表中はメモを見てもかまいません。また、A4用紙1枚(片面のみ)の配付資料を使用することができます。試験当日は選択した新聞記事のコピーを3部準備すること(配付資料を使用する場合、新聞記事のコピーとは別に3部準備すること)。

●心理福祉学科

心理または福祉に関連するニュース(新聞記事等)を選び、その内容に対する自分の考えをプレゼンテーションしてください(発表用メモの使用を認めます)。

●食物健康科学科

「①高齢者の栄養問題、②SDGs、③栄養バランスの良い食事、④食の安全」の中から1つ選んで、各自で設定したテーマに沿ってプレゼンテーションしてください。ただし、プレゼンテーションの方法については原則口述とします。発表中は、メモ用紙を見ることができます。また、面接担当者に資料を配付することができます(A4用紙2枚程度、両面可)。

●看護学科

「人工知能技術」が今後の看護の仕事に与える影響についてあなたの考えを述べてください。またその内容を踏まえ、あなたが大学で学ぶべきことは何かについて述べてください。

発表の内容をまとめたもの(A4用紙1枚、片面のみ)を、試験当日3部準備してください。発表中はメモを見ることができます。

●経営学科

「少子高齢化」に関連する新聞記事を一つ選び、その内容に対するあなたの考えを述べてください。記事は2023年1月以降のものとし、試験当日は、選択した新聞記事のコピー(A4用紙1枚)を3部準備してください。発表中は準備したメモを見ても構いませんが、発表資料を面接担当者に配付することはできません。

●未来教養学環

次に示す2つのテーマから1つを選択し、プレゼンテーションを行ってください。メモを見ての発表はできますが、面接担当者に資料を配付することはできません。

<テーマ1>

高等学校の科目「総合的な学習の時間」または「総合的な探究の時間」の活動に関して、あなたが取り上げたテーマ、活動内容、理解したことなどを簡単に説明してください。また、そのテーマに対して今後必要と考えられることについてあなたの考えを述べてください。

<テーマ2>

あなたが住む地域の地域活動について簡単に説明してください。そのうえで、地域活動の課題に対して、あなたが今後必要と考えることを述べてください。